

1 三股町の概要について



宮崎県の南西部、都城盆地に位置する三股町は、自然豊かな「**花**と**緑**と**水**のまち」です。

－アクセス－

空

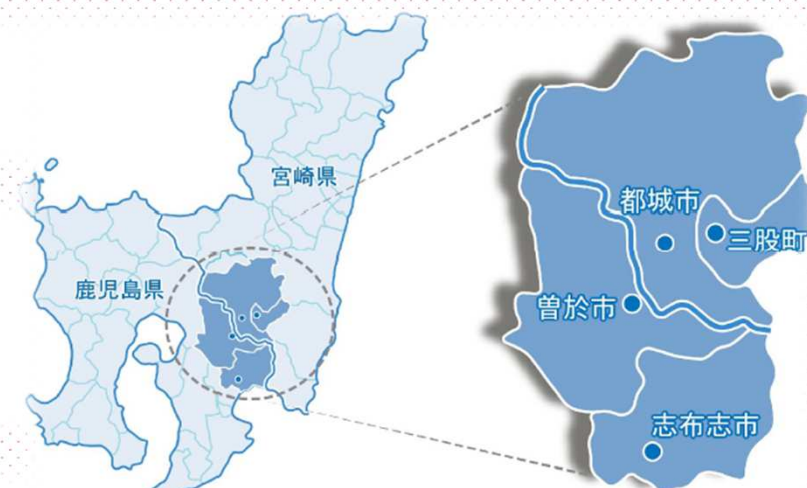
- ✈ 宮崎空港まで
約40分（高速道路）
- ✈ 鹿児島空港まで
約1時間（高速道路）

陸

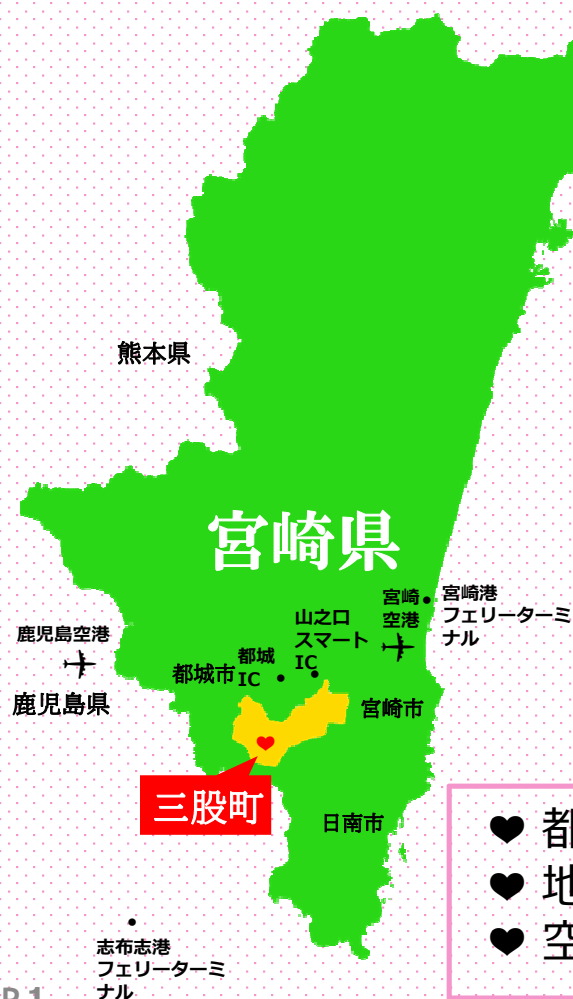
- 🚗 山之口スマートICまで
約15分
- 🚗 都城ICまで
約15分
- 🚗 都城志布志道路（梅北IC）まで
約15分

海

- ⚓ 宮崎港フェリーターミナルまで
約50分（高速道路・一ツ葉有料道路）
- ⚓ 志布志港フェリーターミナルまで
約1時間（都城志布志道路）



都城圏域（3市1町）の中では、最も右側に位置しています。



- ♥ 都城市や宮崎市に隣接しており、ベッドタウンとして人気がある
- ♥ 地形がハートの形をしているハートフルなまちとしてPR
- ♥ 空港やIC、フェリーターミナルへのアクセスも良好

1 三股町の概要について

ハート型のまち三股町♥



三股町を地域の特徴に応じて4つに区分。
それぞれの地域が、「自然豊かな場所が良い」「職場に近いほうが良い」「都市部へのアクセスが良い」などの様々なニーズに応えます。

町北部地域

「交通の便を活かした工業ゾーン」と「働く場と近接した居住ゾーン」、周辺を取り囲む「田園と調和した居住ゾーン」から形成されています。
運動公園があるほか、国道269号線へのアクセスも良好。

町中央地域

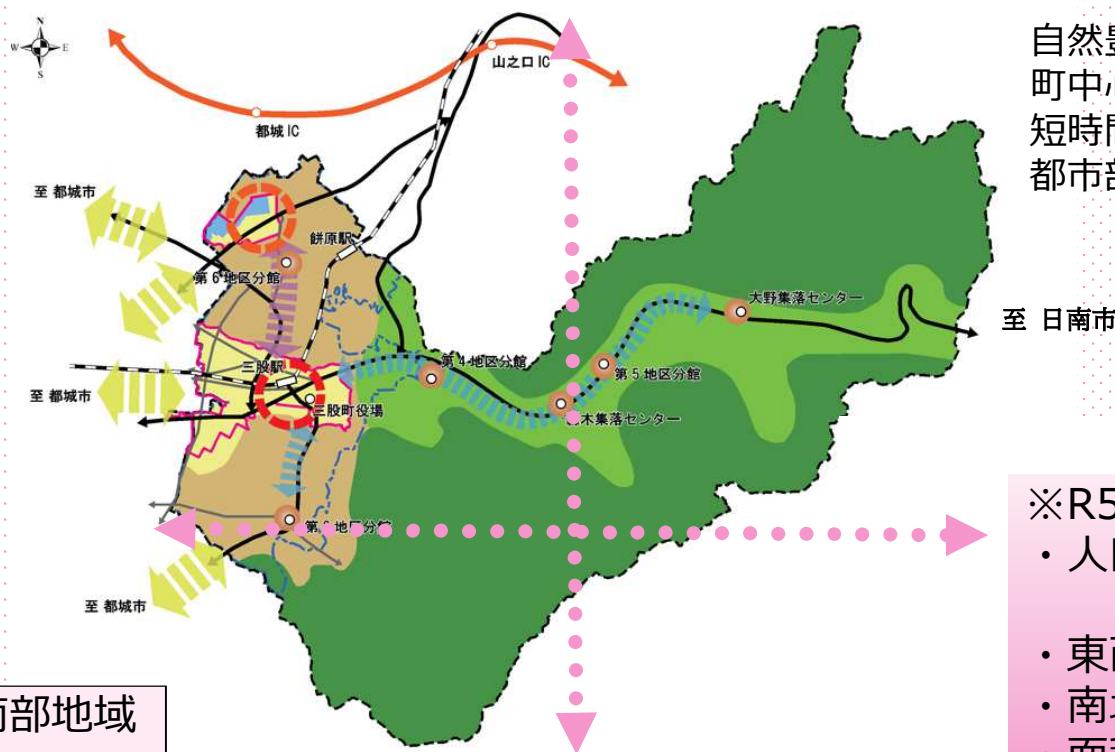
三股町の中心地ゾーン
三股駅、町役場、図書館などの公共施設がそろっています。

町南部地域

雄大な霧島を背に広がる田園風景が広がり、田園と調和した居住ゾーン。国道222号線へのアクセスも良好。

町東部地域

自然豊かな里山ゾーン。
町中心部、都城市街地へも短時間で行けるため、都市部に近い田舎暮らしが可能。



※R5.7.1現在
・人口25,470人
(10,369世帯)
・東西18km
・南北12.7km
・面積110.02km²

街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング



ハート型のまち三股町♥

「街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング2021」で

街の幸福度ランキング**全国第3位**、**九州・沖縄では第1位** 住み続けたい街ランキング**県内第1位**

「街の住みこち&住みたい街ランキング2023」では、

街の住みこちランキング5年連続で**県内第1位**を獲得しました！

■ 幸福度ランキング2021 (全国版)

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	埼玉県 比企郡鳩山町	82.5	74.2	67
2位	愛媛県 伊予市	74.8	72.0	137
3位	宮崎県 北諸県郡三股町	74.0	71.7	86
4位	京都府 乙訓郡大山崎町	73.5	71.6	94
5位	大阪府 豊能郡豊能町	73.1	71.5	87
6位	熊本県 菊池郡菊陽町	72.0	71.2	144
7位	三重県 員弁郡東員町	71.5	71.0	115
8位	福岡県 糟屋郡新宮町	71.5	71.0	144
9位	大阪府 三島郡島本町	71.4	71.0	139
10位	奈良県 北葛城郡王寺町	71.2	70.9	137
11位	奈良県 吉野郡大淀町	71.0	70.9	79
12位	沖縄県 中頭郡西原町	70.7	70.8	122
13位	宮崎県 日南市	70.3	70.7	116
14位	大阪府 箕面市	69.4	70.4	640
15位	北海道 上川郡東神楽町	69.2	70.4	52
16位	神奈川県 横浜市都筑区	69.0	70.3	1,155
17位	三重県 尾鷲市	68.9	70.3	70
18位	佐賀県 三養基郡基山町	68.8	70.3	78
19位	宮崎県 日向市	68.4	70.2	129
20位	東京都 中央区	68.3	70.1	1,039

■ 住み続けたいランキング2021 (宮崎県版)

順位	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	北諸県郡三股町	59.4	61.4	57
2位	日向市	58.4	61.0	100
3位	都城市	54.7	59.6	327
4位	宮崎市	53.6	59.2	947
5位	日南市	52.9	58.9	95
6位	小林市	50.4	58.0	81

■ 住みこちランキング2024 (宮崎県版)

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	北諸県郡三股町	67.4	66.5	150
2位	4位	東臼杵郡門川町	65.5	65.5	74
3位	2位	宮崎市	64.3	64.9	2,520
4位	3位	都城市	59.6	62.5	827
5位	5位	日向市	55.9	60.6	266

※大東建託株式会社調べ



6 三股町の目指す将来像について

ハート型のまち三股町♥



町の将来像 (第6次三股町総合計画)

『自立と協働が織りなす
元気あふれるまち 三股』

4つの基本理念

① 自主・自立のまちづくり

② 参画・協働のまちづくり

③ 快適環境のまちづくり

④ 安心・安全のまちづくり

5つの基本目標

豊かな自然と共生し、
安全で快適に暮らせる
定住のまちづくり

歴史と伝統を尊び、
豊かな人間性と創造力を育む
文教のまちづくり

やさしさとぬくもりにあふれ、
みんなが支え合う
生涯健康・福祉のまちづくり

活力ある未来を拓く、
持続可能で強靱な
産業のまちづくり

人々の英知と努力、
協働で創る
自主自立のまちづくり

これまでの軌跡・・・

三股町は、昭和46年に第1次総合計画を策定して以来、令和2年度を目標年次とする第5次総合計画まで、生活基盤の整備、産業振興、教育や健康福祉の充実などに努めるとともに、自主自立の道を選択し、町民と行政との協働によるまちづくりに精力的に取り組んできました。

また、自立と協働で創る元気なまちを実現するため、町民と行政がお互いに創意工夫しながら連携協力してまちづくりを行うルールとして「三股町まちづくり基本条例」を制定し、平成25年から施行しています。

これからの歩み・・・

地球的な規模での環境問題や自然災害、新型コロナウイルスの世界的大流行、少子高齢化及び人口減少社会の到来など、町政を取り巻く環境が大きく変化する中、『第6次三股町総合計画』では、これまでの成果や経験を土台としつつ、地域特性を生かした持続可能で強靱なまちづくりを推進していきます。

三股町交流拠点施設整備事業＜令和3～6年度＞について

～企業版ふるさと納税 寄付対象事業～

ハート型のまち三股町♥



町の中心地にある五本松団地跡地を有効に活用し、三股の暮らしの魅力を高める新しい拠点を創る事業です。本事業では、「町民の暮らし」に焦点を当て、日常的な交流により元気で魅力あるまちの実現を目指しています。

①建設費：

今後の整備計画を検討する上で、拠点施設の整備にかかる建設費は**20億円程度**の事業規模を目安としています。
拠点整備に要する事業費については、整備にかかる建設費と整備後の維持管理費及び運営費を加えたトータルのコストを如何に抑えるかという意識を持つことが極めて重要です。

②事業内容：

本事業のねらいとしている『暮らしが息づく場をつくり、三股の暮らしの魅力を高める』の実現に向けて「**学び機能**」「**子ども子育て機能**」「**健康づくり機能**」「**買い物と食の機能**」の4つの機能を導入した拠点にするための施設整備等を行います。

③実現に向けて：

「町民とともに考え、町民とともに進める」というスローガンのもと、**「地域密着型官民連携」**という考え方をもち取り組みます。
地場産業の振興に資する事業となることを目指し、地元事業者を中心に、専門的なノウハウを持つ事業者の協力を受けながら、施設の運営体制を構築します。

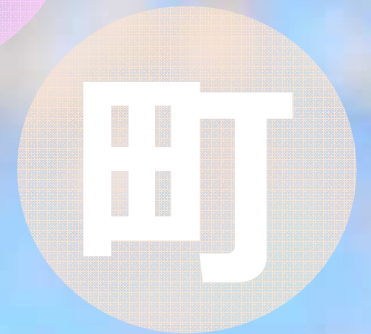
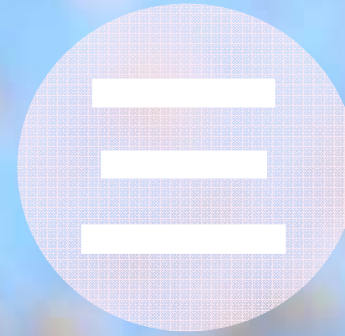


■整備イメージ



■事業スケジュール

年度	取り組み内容	出期
令和3年度	基本計画の公表 官民連携実施方針の公表 民間事業者との対話 まちづくり会社設立の検討 事業スキームの構築	● 11月25日公表（予定） ● 建やかに実施方針を公表し、対話型市場調査を行う。 ● 対話の内容を踏まえ、事業スキーム等を検討する。
令和4年度	事業者選定 設計着手	● 事業スキームをもとにパートナーとなる民間事業者を選定する。 ● 設計に着手する。
令和5年度	都市再生整備計画事業着手 設計完了	● 都市再生整備計画事業を活用し、拠点周辺の道路公園等環境整備を行う。 ● コミュニティバス等公共交通の利便性向上に資する取り組みも実施する。 ● 令和5年度中の設計完了を目指す。
令和6年度	工事着手	● 設計に基づき整備工事を行う。
令和7年度	供用開始	● 令和7年度内の供用開始を目指す。 ● 進捗状況に応じて、一部供用開始も想定する。



MIMATA TOWN

寄付をするメリット等

- 1 町公式サイトへでのご紹介
- 2 感謝状の贈呈
- 3 プレスリリース
- 4 広報みまた(発行数:7,600部)
- 5 寄付をきっかけとしたプロジェクトの連携・協業